

“e-Care鎌倉”で高齢者が元気に社会参加

高齢化情報社会の到来

映像と音声を含む情報通信の恩恵を
高齢者が手にしてLet's健康
(高齢者を社会弱者にしないために)

高齢者自身がIT活用を活用して健康で社会参加

元気で
参加

健康に関心のある高齢者
社会に対してアクティブな高齢者
インターネット利用に積極的な高齢者
豊富な知識と経験を有する高齢者

(“e-Care鎌倉”でサポート)



慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス

調査・研究・開発
大学の利、総合技術
を生かす



普及
地元の利、IT技術
を生かす

e-Care鎌倉主たる参加対象者

“e-Care”で高齢者が社会参加

サービスを提供
S2A

期待されるe-Careを通して行われるサービス

健康(メタボ対策)福祉(介護予防)

イベント開催

パソコン教育・支援

人材・ナレッジ供給

サービスを提供
S2S

安心を支援
S2S

ポテンシャルを活用
S2A

元気な高齢者(60%)
・健康づくり、レク
・生涯学習
・ボランティア活動

活性化

自立支援高齢者(30%)
・食事サービス
・ホームヘルプ(家事支援)
・健康管理
・近隣の助け合い

要介護高齢者(10%)
・ホームヘルプ(身体介護)
・訪問看護
・デイサービス
・ショートステイ

シニア

自立を支援
〔苦手をサポート〕
〔嗜好を反映〕

安心を支援
(介護)

市役所・医療機関・介護事業者・NPO・ボランティア

注) S2A:Senior to All Generation , S2S:Senior to Senior

e-Careのメニュー



e-Care鎌倉の事業

- (1) 鎌倉版e-CareHP
慶応大学(SFC)と鎌倉シチズンネット(KCN)が連携、継続した健康運動を推進
- (2) パソコン教室
KCN主催のパソコン教室でインターネットを使った「ネットDe体操(肩こり・疲れ目編などをプラス)」を教育 Office関連教育(KCN)+ネットDe体操指導(SFC)
- (3) 全市民向け「ネットDe体操」集合実習
深沢サロンなどで鎌倉市主催、FSC指導のパソコンぬきの実習開催
- (4) 「ネットDe体操」指導者研修
FSCが指導 湘南、神奈川、全国への普及
- (5) 「お寺De体操@鎌倉」イベント
高齢者グループ向「お寺De体操@鎌倉」を計画
毎月どこかの神社・仏閣で開催し、参加には健康祈願のお札を参加証としてわたし、リピータを増やす。
お寺の参禅会用の体操を開発し、「心と体をリフレッシュ」を企画
鎌倉と慶応大学のブランドを活用し新聞記事等で全国にアピール
- (6) 「ネットDe体操」のインターネット以外の媒体で普及
CATV・CDなどの媒体を利用 放送局・メーカー等の参加
- (7) その他